



先

生

&

私

の

時間



先

生

&

私

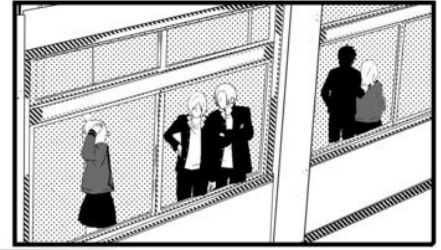
の

時間

保 険 室



失礼しまーす



あれ…今週は
佐伯さんだった
はずだけど…



長谷川さん



先生
放課後の
掃除に来ました



あはは…

あれ…
そうでしたっけ…
間違えちゃいました



本当に
おちよこちよい
なんだから
葵ちゃんは…



葵ちゃんは
さっさと

自分の掃除場所に
戻った方がいいよ

エリカちゅんが
探してたぞ



佐伯さん…



何してるんだ

こいちは

先生



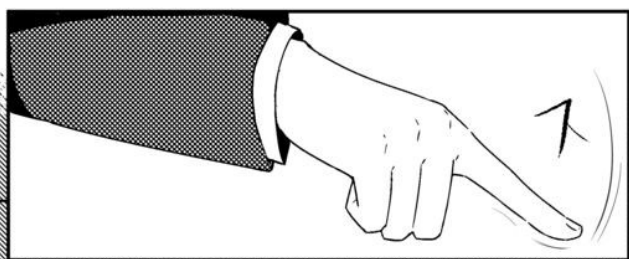
まー
それより…

さっさと…

邪魔しないで
もらえますか

早く自分の
掃除場所に
移動した方が
いいんじゃない？

てか…
うるさいゴミが
あるから
片づけなきゃ



葵ちゃん?!

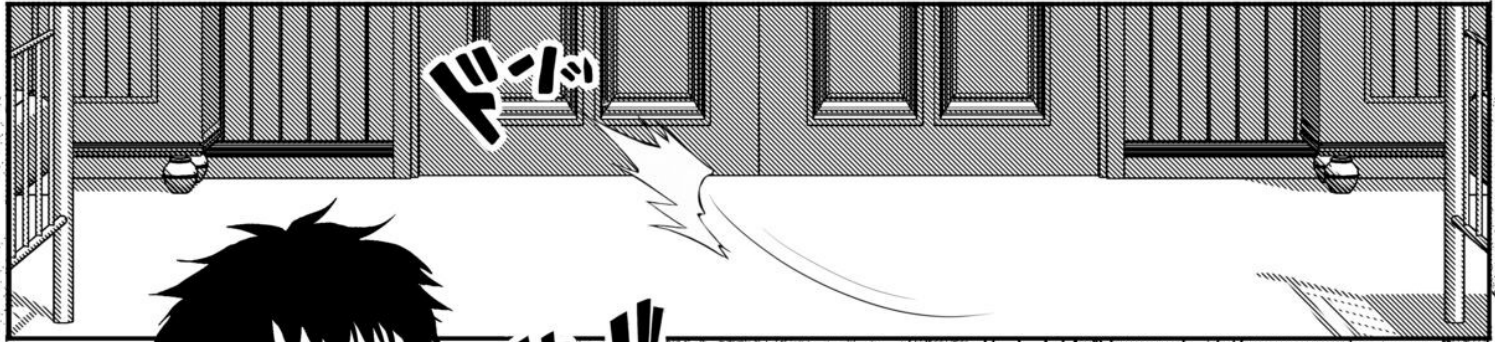
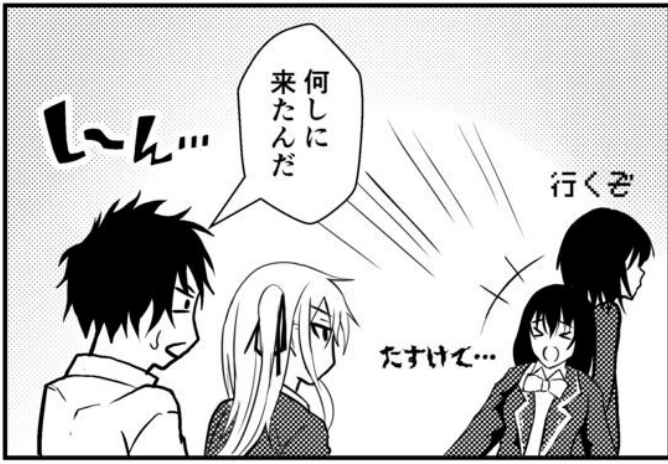
早く掃除しにいこうぞ

エリカちゃん?!
でも私…

なにが

先生どっち?!

こういう時は…



実は昔から...



そうかも
しれません…



わたし…

先生のことが好きなんです

おい…

どうした佐伯…
熱でもあるのか?!



なので
体温を
計ってください



それに先生の
ココもずいぶん

アツくなっ
て
きますよ…

いやこれは…
佐伯が
近いからで…

そんな
不純なことは…



佐伯!



どうです
私で発散
するというのは



ははあ

そんなに
つよきは



ははあ

ムギムギ♡

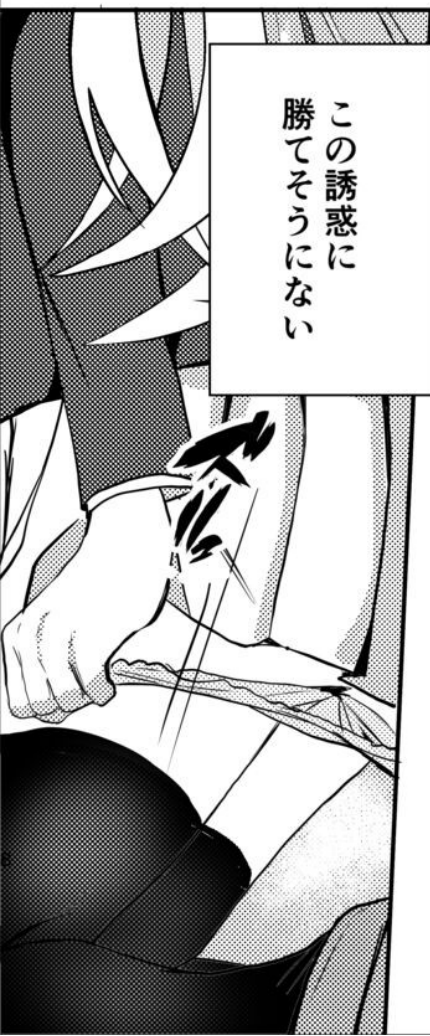
ヤバい
めちゃくちや
やわらかい…

ガビ



フー…
フー…

オレは一体
何をしているんだ…!!



この誘惑に
勝てそうにない



ははあ

ハッ
ハッ

優香って
名前で
呼んでください…



先生あの…

うん…!!

けれど…



入れるぞ
優香…

大丈夫そうか

はい…
きてください…

私の膣に
先生の…

は…

私の…
おま〇こが
広がってます…

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

私の膣に
ドンドン…
入ってくる…



せんせっ...い...

優香...

はあ...
はああ...

はー...
はあ

さらには...
先生のおち○ちんが
硬くなってくる...

私の子宮に
ドンドン...

そして...

どんどん大きくなって...

はあ...
はああ...





はい…
すごく気持ち
いいです…

優香…
気持ち良いか?!

わたしっ…膣が
どんどん広がって行く…

ヤバい…
わたしっ…の

もみ
もみ

もみ
もみ

ズッ
ズッ



乳首も
ピンピンじゃないか

あー
はっはっ



はっはっ
はっはっ



…はっ…んッあ…
ちゅっ…すッ…っ

ズズ



えっ…っ
せんせい…っ!
あっ…んっ…

まだまだ
これからだよ…



遠慮しないで
私のカラダで
満足いくまで
動いてください…

私の膣を確かめるように
ズンズンしてくる…♡

先生のおち○ちんが

大きくてアツい

あぁ♡



はっはっ

はっはっ

はっはっ

いくぞ
優香...

自由ごめん...



わかった
もっと
激しくいくぞ...

はっ...



ドッ

スゴい...まだまだ
おおきくなるの?!



ドッ

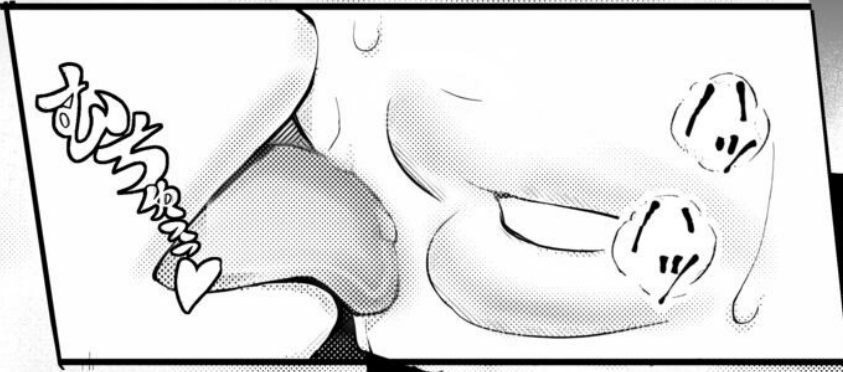
ドッ



ドッ



ドッ



おめえっ

ちゅ
ちゅ

ちゅ
ちゅ

あーっ

あほ

やだ

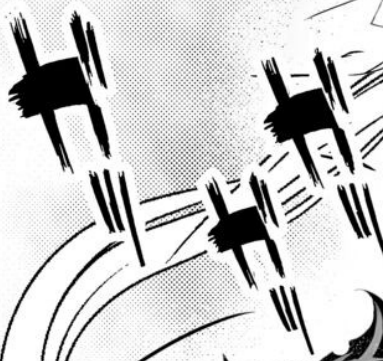
ほま
ほま

…ッあん…んッ
ちゅっ…ッんあ…

スゴい…
激しいです…

私の膣が
ぐちゃぐちゃに
かき回されてる

轟





キモチいいですか

ああっ…
すごく良いよ

そんなに強く
イジらないでください…
壊れちゃいますよ



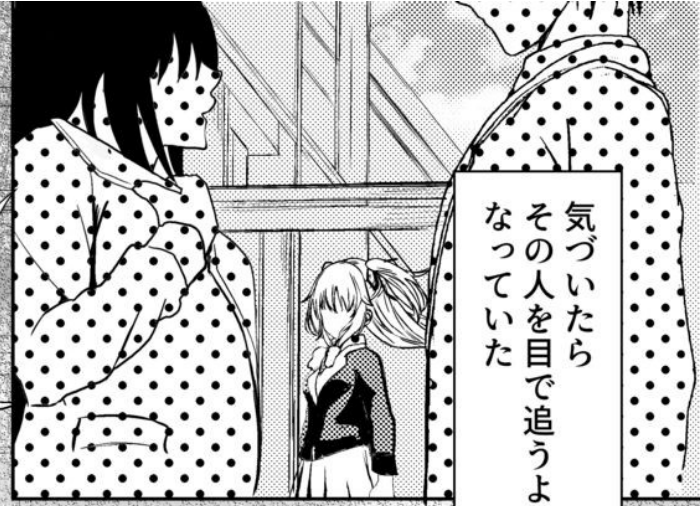
これはどうだ?!

すげー…
きもちいいよ





もっと私を
求めてください…♡



気づいたら
その人を目で追うように
なっていた



優香ッ…

ゆうッ…か



だから
どんなカタチであれ
私は先生が好き…



…あつ…
そこは…ヤバい…
でえ…す…



膣がギユウギユウで
もってかれそうだ



ヤバい…



あつア…
すい…すい…

ぱんぱん



どろどろ

どろどろ

どろどろ

どろどろ



どろどろ

どろどろ

どろどろ

あゝあゝ

はあ...
はあ...

私の瞳に
先生のアツい精子が
溢れてくる



だから…
今日だけは私を
みてください…

優香…

先生好きです…

ダメだっ…
今のオレの理性を
押されるの難しい

彼女の温もりを
もっと感じていたい…

…ちゅっ…ん
せんっ…せっえ…
すっ…んきっ…っん

はぁっ♡

ぎゅっ
ぎゅっ



先生との
キスはいいですね

あれれ…
まだ大きいですね…

…えっ!!
ちょっと…

キレイに
お掃除しますね…

優香がかわいくて
夢中になってしまったよ…

えへへ…
うれしいです

ふんふん
ごゅごゅ

ちゅる
ごゅごゅ

いただきます…

ごゅごゅ
ごゅごゅ

ごゅごゅ
ごゅごゅ





ゆうっか...

あ...はあ...ん
すごっ...いいッ...

びしょびしょ
びしょびしょ

びしょびしょ

びしょびしょ

びしょびしょ!!

勢いが
止まらないですね

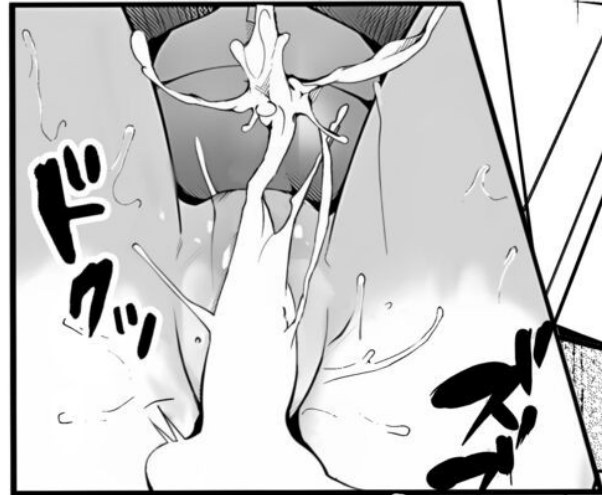
ははあ

びしょびしょ

びしょびしょ

びしょびしょ

私が先に
バテてしまっ
そうです





優香
大丈夫そうか...

はい...
まだイケそうです...

はあ...
はあ...

はあ...
はあ...



なら...
こうだ!

あ...
あ...
あ...

あ...
あ...

あ...
あ...



...あつ...
せつん...せつ...い...

それ...うツは...
ダメツ...で...ツス...

あ...
あ...

あ...
あ...

あ...
あ...

がくん







ドクッ



はあ... はあ...

気持ちよすぎて
意識が持って
かれそうだ



あ...それっ...

くっくっくっ!!

ヤッぽ...



遠慮せずに
好きな時に
出してください

私に構わずに
いいので...



はあ... はあ...

じゅわん
じゅわん

はあ... はあ...



ちゅっ♡
んっ♡

ちゅっ♡
んっ♡

たわぶ

れろ
れろ

ちゅっ…っん…
あっ…んっ…

…はっんあ…
ちゅっ…んっ…

んっ♡
んっ♡

んっ♡
んっ♡

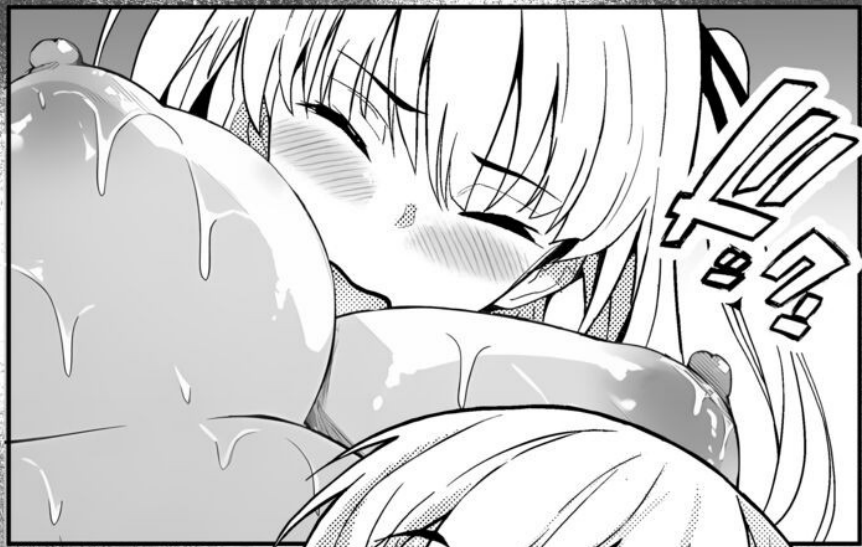
んっ♡

んっ♡
んっ♡

んっ♡

んっ♡









絶対に手放したり
なんかしません…

ガッ
ッ



私の大好きな人ですから…



おっ

!



今がまるで
夢みたいですよ…

せつ
し

3
5



夢じゃないって
ことを...

私のカラダに
刻み込んでください...

はあ...
はあ...

...あつ...っん
やっ...ヤバっい...



ドクドク

ジュジュ
ジュ

ジュジュ
ジュ

ジュジュ
ジュ

ジュジュ
ジュ



あっ...もうっ...
ダメっ...そうです

あっ...わたしの...
膣が...もう限界になって
きます...

ドクッ

ドクッ

ドクッ

カッ

カッ

グッ

グッ

グッ



優香もう
イキそうだ...

はぁ...
はぁ...

はぁ...
はぁ...

はい...
いつでも私の
中にだしてください

アソコが
熱くなってきたる



あっ…んっグ…



射精る



先生のアツい
精子が子宮の
中に注ぎ込まれていく



